

西新井第二小学校創立六十周年記念事業について

60th
anniversary足立区立西新井第二小学校
校長 小林浩二

令和6年11月30日（土）に創立六十周年記念式、記念式典、祝賀会が行われました。

当日は、とってもきれいな青空の下、まず校庭で全校児童による「記念式」を行いました。実行委員長から記念品をいただくセレモニーをし、児童代表の6年生が西二小で過ごした思い出のことや保護者・地域と関わって過ごした喜び、これからの夢と希望などを発表しました。素晴らしい内容で、多くの人たちの心を動かしました。記念式の後には、「バルーンリリース」をしました。児童はカラフルな風船を持ち、側には保護者や地域の方も加わり、6年生の合図とともに、一斉に風船が放たれました。風がほとんど無く、まっすぐに天高く登っていく風船をみんなでいつまでもずっと見守っていました。この時間は子供たち、保護者、地域の方にとってかけがえのない時間となりました。

正午からは「記念式典」が行われました。多くのご来賓を迎えるにあたり、6年生がお出迎えをしました。「こんにちは」「ご来校ありがとうございます」「どうぞこちらへ」などの言葉を添えて『笑顔でおもてなし』をしました。また、式典開始の前に6年生が「ふるさと」（アイドルグループ嵐の楽曲）を斉唱しました。式典後には子供たちの歌声に感動しましたと多くの方の声が届きました。式典・祝賀会をするにあたり、夏休み前に児童と保護者に「折り鶴の作成」を依頼しました。児童代表で6年生がおもてなしをしますが、他の在校生や保護者にも協力してもらい、一緒におもてなしをするという趣旨での声かけでした。折り鶴は千羽以上集まり、当日のおもてなしに華を添えることができました。西新井第二小の六十周年は心温まる場面がたくさんあり、子供たちとともに未来に希望がもてる周年事業でした。

